

ト
ラ
ツ
ク
6

雨の中、夜の公園。二人が別れた場所。

(トラック5の後、“あの日の続き”をしたことで、自分のことを俯瞰にみてしまい、申し訳無さから家から飛び出し、2時間ほど公園で物思いに耽っていたところから始まる)

夜の公園で風の音

【位置：やや右 距離：中】

（静かに、涙のあとが見える）

……迎えに、来たんだ。

……ごめん、寝てる間に、逃げ出しちゃった。

(足を伸ばすように)

うん、少し、気まずくて。

ちよつと、ね。

(一呼吸入れる)

•
•
•
•
•
○

（ゆっくり、主人公の顔からじよじよに下に視線を動かしながら）

声、震わせて、それに肩も……。

ふっふっふちくる？

うん。

もう少し端によれば、座れると思うから。

いいよ。来て……。

の田：砂利を歩く音、衣擦れ音

【位置：中 距離：近】

んっ……。

この公園……。

（主人公が言葉を被せてきて、言葉を切ってから）

……そう、君との最後の場所。

君に、お別れを告げて……。

（無理やり笑顔をつくるように）

ベンチと、ブランコしかない、小さな公園。

だけど、ずっと、頭から離れなかった。

最後に、ここだけは、見ておきたいなって。

……うん。

私、またここから出ようかなって……。

（徐々に暗く）

ごめんね、身勝手で……。

でも、あの日の続きしたら、「自分なにやってるんだろうな」って、

我にかえちゃって。

……それに、君の寝顔を見てたら、昔を思い出しちゃって。

私みたいに壊れてほしくないから……。

……だから。

もう、いつかなって。

夢を見ることはもう、出来ないけど。

一人で、静かに生きていくことは、出来るだろうから……。

(視線をそらしてから)

……ごめん。

【位置：中 距離：密着】

んっ……。

アドリブ：主人公からいきなり、求めるような激しいキス、アドリブ10秒

(深い呼吸しながら、震えるように)

んっ、どうしたの……。

こんな、ところで……。

人はこないだろうけど……

んっ……

アドリブ：再度キス、15秒

(涙を浮かべキスしながら)

っ、はぁ……はぁ……。

だめ……。

これ以上すると、んちゅっ、ちゅっ……

本当に君が、壊れちゃうから……。

はあ、はあ……。

……ち、違う、そんな気持ち……。

一時的なもの、だから……。

んちゅつ、えろ。えろ……。

私が……んっ、過剰に触れちゃったから、まやかし、感じてるだけ……。

きつと、私がいなくなればまた、元に、戻れるから……。

んっ……

アドリブ：舌をいれる深いキス、15秒

（キスの距離からは少し離れて、呼吸しながら）

はあ……はあ……。

息、あったかい……。

もう、おかしくなる……。

アドリブ：舌をいれる深いキス、15秒

【位置：やや右 距離：近】

っ、はあ、はあ……はあ……。

う、うん。わかった……。

一回だけ……。

本当に、これでおしまい……。

はあ……はあ……。

それで、君が救われるなら……。

（一呼吸飲む、少し明るめ、儂げな笑顔を浮かべるように）

……。

君のしたいこと、最後に全部、ぶつけて……。

……うん、いいよ。

てつきり、おまんこかと思ったけど。

男の人が、気持ちよくなる、喉奥射精……。

【位置：中 距離：近、フェラの位置】

（移動しながら）

……じゃ。君の膝の前に、座るね。

んっ……。んっ。

（自嘲気味に独り言）

……はは。ここ、すわると、少し痛いな。

砂の砂利が、私の足に食い込んでくる。

……ん。大丈夫。

下、脱がせるね。

んっ、んっ。

んっ……。

☆ズボンを脱がせる音

（少しからかうような）

……出た、おちんぼ。

もう、ガチガチ。

血管が浮き立って、びくびくしてる……。

それに、風に煽られて、おちんぼの匂い……。

すんすん、すん……。

ふふっ、すごい匂い……。

(状況に似合わないシリアスな含み笑顔)

……いよ。

私の頭掴んで、喉奥まで、君の、いれて。

んっ……。

アドリブ：イラマ 20秒 いきなり激しめ 25秒

っ、はぁ……はぁ……。

いきなり、すごい勢い……。

髪、がしがしつかまれて、喉の深いところに……。

アドリブ：イラマ 20秒、激しめ

はぁ……はぁ……。

公園で、ベンチに座って、女の子、ひざまずかせて……。

はは。すごいね、これ。

背徳感で、喉、締まってくる……。

もう、壊れてる身体なのに、初めておちんぽを受け入れるみたいに……。

もつと、していいよ。

今日までは、君のオナホだから……。

いっぱい使って、思い出、壊して……。

アドリブ：イラマ 20秒、

はぁ……はぁ……。

見て、これ。

一番深いところに、おちんぽ入れるたびに、

喉、ぼこぼこ震えてる……。

君が、私のことをオナホにしてる証拠……。

うん。何回も、これ、膨らませて……。

やるせなさも、生きづらさも全部……

全部、ぶつけて……。

そのたびにこれ、反応するから……。

アドリブ：イラマ 20秒

はぁ……はぁ……。

ふふっ、すすい声。

白い息、見える。

二人、お別れしたことで……。

力任せに、股間にぐりぐり顔面を押し当てて……。

気持ちよさそう。

アドリブ：イラマ 20秒

はぁ……はぁ……。

私も気持ちいい。

君に、求められて……。

胸の中、締め付けられるけど……。

っ、はぁ、はぁ……

えづき汁垂らして、感じてる……。

アドリブ：イラマ 30秒、ラストスパート

っ、はぁ……はぁ……。

おちんぽ、すごい臭い……。

我慢汁と、私の喉から出た涎……。

っ、はぁ……。

これ、かいでると……んっ、身体。

あっ

んっ……。

はぁ……はぁ……。

（自嘲気味な感じで、離れるつもりだったのにそれができない自分に呆れながら）

……あのさ。

君の好きなことするって言ったけど……。

ごめん……。

また、繋がりたい……。

このあつたかさ、君と、感じたい……。

良い、かな……。

……ん。ありがとう。

もう、おちんぼ、ローションみたいに濡れてるし……。

それに、おまんこも、もう準備出来てるから。

……うん。

喉まんこ突かれて、濡らしちゃった。

たまたまとか、ベンチとか……

私の唾液、すごいことになってるけど。

喉の中で跳ねてるおちんぼが嬉しくて……。

【位置：やや左 距離：近】

んっ、んっ……。

SE：下を脱ぐ音

ほら、見て。

私のおまんこ……。

だらしなく散らかってる毛に、

えっちな汁、ねっとりついちゃってる。

んっ……。

このまま、上、座るね……。

君の太ももに座ってする、騎乗位……。

【位置：中 距離：近】

んっ、このまま、一気に……。

のび挿入、以降軽く衣擦れ音とベンチがk

★くセックス開始、喘ぎというよりは呼吸がメイン

(力をいれて挿入後、一気に力を抜く)

んっ、んっ……んんんんんっ……

……っ、えあ、はあ……はあ……。

おちんぼ、全部入った……。

ふふっ、もう苦しくない……。

んっ、んぐっ、ふう……。

きみの、ちゃんと集中できる……。

お腹の中、おちんぼが、どこにあるかも……。

んっ、んっ、んっ、ふう……はあ……。

いれただけなのに、ぴくぴくしてるのも、わかる……。
んっ……。

これ、出して……。

おちんぽ震わせて、たまたまにで作ってる精液……。

オナホに、コキ捨てるみたいに。

おまんこ、前後に動かすから……。



★く前後に動き始める、オホだけどゆっくりめで

んっ……。

んっ、んっ、おっ♡おっ♡っ、はぁ……はぁ……♡

【位置…やや右 距離…近】

んっ、こんな感じ、なんだ……。

街灯一つしかない、暗い公園で、えあっ♡はぁ♡

気持ちよく、なるの……。

んっ、おっ♡おっ♡

さつきまで、君のお腹しか、んっ、はぁ♡

見えなかったけど、その草むらの奥、人がいなかった……。

身体……はぁ、はぁ♡

すごい反応しちゃう……。

おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡はぁ……♡

もう、身体、少し動かただけで……っ。

おっ♡おっふう……♡

おまんこの中、剥がれちやいそう……。

っ、はぁ……♡はぁ……♡

髪、ぐちゃぐちゃにみだれて、っ、はぁ♡

汗ではさっっいちやって……。

んおっ♡おっ♡おっふう……♡

みっともない姿で、身体、んっ、おっ♡振って……。

っ、はぁ……、はぁ……。

【位置：中 距離：近】

（自嘲気味で）

これで人、来たら、っ、んっ、ふう……♡

どうしようね……。

通報とか、されちゃうのかな……。

んっ、んっ……はは……んっ、

警察にお世話になるなら……えあ、はぁ……♡

一緒に、んっ、過ぐすことになるのかな……。

流石に、んっ、おっ♡

逃げ、られないだろうし……。

おっ♡♡おっ♡♡おっ♡♡っ、はぁ♡はぁ……♡♡

【位置：やや左 距離：近】

（ゆっくり、台詞をはっきりめに、本当は一緒にいたいけど）

君は、さ……。

これから、どうする……？

私と、離れて……っ。

すう……っ、はあ……。

この町で、このまま、暮らすのか……。

えあっ♡はあ♡

それとも……んっ♡おっ♡おっ♡おっ♡

はあ……♡はあ……♡

ごめん、なんでも、ない……っ。

（ゆっくりめだけど感情をはっきりだして懇願するように）

あの。さ……。

っ、はあ♡

さっきみたいに、もっと、激しく、使って……。

じゃないと、もう……。

おかしく、なっちゃいそう、だから……。

後ろから、首、締めて……。

私の身体、どうしようもないって、自覚、させて……。

君と一緒に、は、もう、引き返せないって……。



【位置：中 距離：近】

★くゆっくりめな首絞めセックス、吸う息をはつきり

んっ…………んあっ。

んっ、んぐっ、んっ、んぐっ、…………っ。

すう…………はあ…………。

いきなり、強く…………。

跡が残りそうなくらい…………っ、はあ…………はあ…………。

君の、感じる…………。

んっ、んぐっ…………♡

後ろに、引き寄せられて…………。

君の息も…………

おづ♡おお♡っ♡っ、ふう…………♡

えぐい角度で入ってくる、んっぐっ♡はあ♡

お腹のおちんぽも…………。

っはあ…………♡はあ♡

全部、あったかい…………♡

おづ♡おづ♡♡っ、はあ♡

【位置…やや右 距離…近】

(自嘲気味に)

はは。もう、だめかも…………。

んぐっ、ふう…………♡

首、締められて、っ、はあ♡苦しいはずなのに…………。

(涙を浮かべて、純愛みたいなトーン)

君のこと、好きって気持ち、溢れてくる……。こんなひどい体勢だけど、っはぁ……。♡はぁ♡好き、だよ……。ちゃんと。

(罪悪感で押しつぶされて涙を流しながら)

んっ、んぐっ♡

でも、そんな資格、ないから……。

っ、はぁ……。♡

私には、なにもなかったから……。

えぁ♡はぁ♡

君の気持ち、利用して……。

君のこと、壊して……。

おっ♡ふう♡はぁ……。♡

それでしか、自分のこと、わからなかったから……。

【位置：中 距離：近】

だから、もう、君とは、いられない……。

これ以上、自分のせいで、あの頃の君が、壊れていく姿……

おっ♡おっ♡

えぁ♡はぁ♡

★

★く首絞め強めになってセックスのスピードもやや早めに

【位置：やや左 距離：密着】

んぐっ……♡っ、はぁ♡

首、強い……っ、すう、はぁ……♡

どう、したの……？

んっ、んぐっ♡んおっ♡はぁ♡

んっ、そんな言葉……だめ……

んっ♡おっ♡っ、はぁ……♡

こう、したのは、えぁ♡

私、だけど……。

君にはまだ、生活が、あるから……。

私が投げ出したもの……。

まだ、ちゃんと……。

んっ、んっ、んぐっ……。

っすう……はぁ……。

おっ♡♡おっ♡♡おっ♡♡おっ♡♡

んんんっ♡んぐっ♡んぁっ♡んおっ♡

【位置：中 距離：中】

下、激し……っ。

あたま、ちかちかする……

おっ♡おっ♡はぁ……♡

きつきつの子宮……

下から、んっ♡ずんずん突き上げられて……。

もう、何も……っ。

おっ♡

頭真っ白になって……。

おっ♡おっ♡おっ♡

はぁ……♡はぁ……♡

わからない、全部……っ。

自分のことも、この、気持ちも……っ。

おっ♡おっ♡おっ♡

すう……はぁ……。

やっぱり、君といたい……

君と、二人で……。

はぁ……はぁ……。

そんなこと、だめ、なのに……。

おっ♡おっ♡おっ♡

怖い、また……一人で、生きていくの……。

おっ♡おっ♡おっ♡

んっ……んぐっ、ふう……。

(自嘲気味に、二人で落ちること以外に何も考えることが出来ず)

はは。だめ、もう……。

あの子、二人で、おちても、いいかな……っ。

こうやって、求め合わないと

おっ♡んおっ♡っふう……♡

どうしていいのか、わからない、から……。

【位置：やや右 距離：密着】

★

★くラストスパート、セックスのスピードをはやめる

おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡

んんっ♡んんっ♡んんっ♡んんっ♡

おっ♡おっ♡……♡

ああ♡えあ♡

はあ……♡はあ……♡

おちんぼ、ぴくぴくしてる……っ。

お腹の中で、んっ、ちん先が震えるの、響く……。

んっ、おっ♡っ、はあ♡。

んっ、んんっ……。

うん、出して……。

そのまま、っはあ……はあ……

子宮の入口、おちんぼで広げながら……

んっ♡んっ♡んんおっ♡おっ♡♡おっ♡

一番深いところだ、んっ、出して……。

おっ♡♡おっ♡♡おっ♡♡おっ♡……♡

ああ♡はあ……♡

【位置：中距離：密着】

（この台詞だけ 純愛ちっくに戻る）

うん。一緒に落ちよ、

んおおおづ♡んふう♡んふう♡

おふう♡おふう♡おふう♡

[illegible]

あんっ♡あ♡あうっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡

ん
ふ
っ
♡
ん
っ
♡



SH
::
射精

んんっっ♡おおっ♡おおっ♡

[illegible]

えあ……♡ああ……♡

はあ……♡はあ……♡

精液、出てる……。

はあ……はあ……。

子宮広げられて、そのまま、一番奥……。

はあ……。

★呼吸を整えながら

【位置：やや左 距離：近】

おまんこの隙間、精液が溢れてる……。

おちんぽ、つたって、太ももに……。

はあ……。

これ、全部、私の中に、入ってたんだ……。

ぬめぬめしてる、真っ白な精子……。

はあ……はあ……。

（自嘲気味だけど、優しさが垣間見える）

はは。

もう、だめ……。

頭、のぼせちゃって、もうなにもわからない。

んっ……。

君に抱きしめられてる、この感覚だけ……。

もう、逃げられない……。

自分からも、君からも……。

はあ……はあ……。

自分勝手だって、わかってるけど……。

はあ……はあ……。

こんな私でも、いいかな。

君と一緒に居ること、選んでも……。

どこまでも汚れてしまった、私、だけど……。

はあ、はあ……。



【位置：中 距離：近】

（ここからは優しい雰囲気）

……ん。

嬉しい。

やっぱり、君はちゃんと優しいままだね。

ここで、私の背中を押してくれたときと一緒。

あの子、キスしていいかな……。

ふふっ。

この体勢でこんなおねだり、少し変だけど。

でも、また、感じたい、君のこと……。

【位置：中 距離：密着】

（背面騎乗位から移動する）

んっ……。

んちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、えろ、えろ、ちゅっ、ちゅっ、

はあ、はあ……。

あったかい、君の中。

んちゅっ、ちゅっ……。

【位置：中 距離：近】

私の目、涙出てる？

（5年前の純愛のような）

もう。

あんま見ないで。

なんかいろんなこと、思い出しちゃって

絶対変な顔になってるから。

ふふっ。

また、迷惑をかけるかもしれないけど。

今後も、よろしくね。